



1. 方針

工学院大学新聞会は、工学院大学唯一の学生メディアとして、「学生による学生のためのメディア」をモットーに掲げ、学生目線で工学院大学を外部に紹介できるように今後とも活動を続ける。近年、新聞会は新機材の導入や組織管理体制の見直しにより、既存の活動の効率化と新規活動への取り組みを行ってきた。それにより多くの方々から興味関心をいただいております、今後も学内、学外を問わず多くの方々に工学院大学の魅力を知っていただけるように活動できるよう努力する。

2. 目的

「学生による学生のためのメディア」をモットーに掲げ、学生目線で工学院大学や本学所属の学生団体を学内や学外に紹介する。

3. 活動計画

a) ウェブニュースサイト Kogakuin Times

新聞会が運営するKogakuin Timesで、月に一回記事を執筆する。主に学内の行事や学生団体を取材し、工学院大学や学生団体の知名度向上につなげる。

b) 工学院大学公式note

2022年度から工学院大学広報課とコラボし、公式noteにイベントや課外活動取材した記事を掲載している。公式noteに掲載することで、より多くの学外の人に取材した学生団体や新聞会の活動を知ってもらえる機会となる。さらにこのような課外活動に興味を持ってもらうために、わかりやすく読みやすい記事の執筆を心掛ける。

c) 学園祭の取材と生放送の運営

5月のアトレ八王子祭では、スラージ企画やゲームイベントの取材、模擬店の食レポを行う。また、9月の八王子祭と11月の新宿祭を取材し、記事や動画の制作を行う。これらの活動により、学外の人や受験生が工学院大学に興味を持つような内容を目指す。八王子祭では、直接来られない方向けに八祭TVやスラージ企画などの生放送を行う。加えて、依頼のあった学生団体のCMを制作し、生放送内の番組の合間で放送する。新宿祭ではスラージ企画にて、視点が異なる複数台のカメラを用いて生放送を行う。

d) 体育会広報誌JOURN向けの写真撮影

体育会広報誌JOURNに掲載されるインタビュー風景や試合風景などの撮影を行う。試合風景の撮影においては、それぞれの競技の魅力を伝えられるような写真の撮影を心掛ける。

e) 新歓動画の撮影

春の新入生歓迎会に向けて、課外活動の魅力や活動内容を発信する動画を制作する。制作した動画はYoutubeに公開し、新入生と学生団体の繋がりを作る。

f) その他動画の制作

学内でのイベント、お役立ち情報などを撮影し動画を制作する。学内への情報発信はもちろんの事、学外の方へも工学院大学の情報や魅力を発信する事によって、今後の工学院大学や本学学生団体の発展に貢献する。発信媒体は各種SNS (Youtubeを含む) を用いる。

g) 他団体からの依頼について

最近では、多くの団体から広報活動に関する取材、記事執筆、写真撮影、動画制作などの依頼を受けている。それぞれの団体に合わせて活動の様子や魅力を伝えられるようなコンテンツ作成に努める。